

発行所
石川県保険医協会
 〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号
 太陽生命金沢ビル6階
 ☎(076)222-5373番 FAX(076)231-5156番
 編集部E-mail; iskw_sugino@doc-net.or.jp
 発行人 井沢宏夫
 印刷所 ソノダ印刷株式会社
 購読料 1年間5,000円(〒共)
 (※本紙の購読料は会費に含まれます)

石川保険医新聞

主な記事

- 2面 2007年十・重大ニュース
- 3面 長野県の医療費問題
- 4面 東京歯科保険医の自殺事件
- 6面 会員デビュー講演・シンポ
『歯科医院の経営展望』進呈
- 7面 自主共済制度を守るため
- 8面 『福祉マップ』フォーラム

今月の会員数/1015人(医科731人・歯科284人)

保険指導対策を詳しく解説

開業医の夢と現実についても交流

理事 三宅 靖(金沢市・内科)

十一月十七日(土)金沢

都ホテルにて、保険医協会の隔年行事である新規開業医懇談会が開催されました。その後話題提供に移り、まず西田直巳副会長から保険指導対策についての解説がありました。個別指導に

今回は、ここ二年以内に開業された医療機関から十四人の参加がありました。冒頭、井沢宏夫会長がいさつに立ち、審査・指導に対して保険医の人権を守ることが保険医協会の端緒であったことが紹介さ

具体的には、石川県の個別指導は、今までは高点数運動の医療機関が選定されること



2年以内に開業された14人が出席して開かれた新規開業医懇談会

医療を実践したいという開業にける夢と日々の現実的な苦勞が語られました。フロアでもうなずきながら聞き入る姿が多く見受けられました。

その後、質疑応答に移りましたが、質問は労働管理に関することに集中し、この問題の難しさと関心の高さがうかがわれました。久

乗氏からは職員の評価方法、退職時の注意点など、さらに詳しい説明があり、

昨今は労働者の権利意識も高く労働関係法にも精通している場合も多いため、雇用側も十分な知識を持って対応することの重要性が強調されました。

予定時間を超えてしまいうほどの多くの質問があり、今回も盛会のうちに会を閉じました。

最後に野々市町のはしも三院長から、新規開業の実

験に關するお話をいただきました。地域に根ざした

石川県保険医協会第34回定期総会

とき 2008年2月16日(土)午後3時半
 ところ 金沢都ホテル 5階加賀の間、蓬莱の間
 運営次第

- 15:30~17:30 特別講演「もっと知ろう憲法のこと」
 法学館「伊藤塾」塾長 伊藤 真さん
- 18:00~19:00 総会議事
 特別表彰(創立4年目の入会者:27人)

市民公開・憲法講演会

もっと知ろう憲法のこと

法学館「伊藤塾」塾長 法学館憲法研究所所長
 講師 伊藤 真さん

とき 2008年2月16日(土)午後3時半
 ところ 金沢都ホテル 5階加賀の間

今回は、司法試験塾のカリスマ塾長としてもおなじみの伊藤真さんを講師にお迎えし、「もっと知ろう憲法のこと」と題した市民公開・憲法講演会を開催します。わかりやすく、問題の核心をお話いただくことで、多くの方に改めて憲法について学ぶ機会を与えてくださることでしょう。ぜひお気軽にご参加ください。

憲法は主権者である国民のものです。その憲法の力が政治家によって弱められ、ないがしろにされている。そうした非常事態なのに、国民がこんなに平静でいられるのはなぜでしょうか。私は「みんなで憲法の話をしてこなかったからだ」と考えています。

(伊藤真著『憲法の力』より)

◆講師プロフィール◆

1958年生まれ。東京大学在学中に司法試験に合格。95年に「伊藤真の司法試験塾」を開塾。現在は塾長として「市民のために働く法律家の育成」を指導理念に親身な講義と高い合格率で「カリスマ塾長」として人気を博す。憲法の理念を多くの人に伝えたいと、各地の自治体・企業・市民団体などで研修・講演を精力的に行っている。著書に『高校生からわかる日本国憲法の論点』『夢をかなえる勉強法』『会社コンプライアンス』『憲法の力』など多数。

主催 九条の会・石川医療者の会/石川県保険医協会
 連絡先 石川県保険医協会 電話076-222-5373

医心凡語

北朝鮮による拉致事件の家族会代表の横田さんが、表の横田さんが、代表の座を降りられた。新代表は、同じく家族会副代表であった飯塚氏に決まったそうである。

横田さんは、十年間にわたって家族会代表を務められ、娘さんの横田めぐみさんを拉致されて早や三十年の歳月がたとうとしていた。その間、小泉元首相が行った対北交渉により拉致被害者五人の帰国が実現したが、残された数十人とも言われる拉致被害者の帰国は未解決のままである。

福田首相が、自分の任期中に自分の手で解決したいということをやっているが、相手が鉄面皮の北朝鮮であるから、よほどの覚悟で臨まないと進展は期待できない。

横田夫妻も七十歳代半ば、そして新代表の飯塚さんも六十九歳で、家族会他のメンバーも老齢に達し、残された時間は限られている。

今後、北朝鮮の核無力化と引き換えに、米国のテロ国家指定の解除が実現したあかつきには、拉致問題も片隅に追いやられる懸念が強い。北の金正日書記が日朝平壤宣言で約束した事項を誠実に実行することを見届けねばならない。

日本政府は、米国一辺倒の従来の姿勢を改めて、国連決議をてこに周辺各国と共同歩調をとり、断固とした姿勢で対北交渉を行うべきである。



能登半島地震被災会員を支援

3月25日に起きた能登半島地震で、被災した会員への支援活動を行った。8月号に「医師の見た能登半島地震」をテーマに座談会記事を掲載。



特定健診・特定保健指導に関して



新年号に「どうなる特定健診・特定保健指導」をテーマに座談会記事を掲載。(1月)

文化活動に多くの参加



ドクターズ・ファミリー・コンサート・2007 (1月13日)、第2回酒蔵見学会「車多酒造」を開催し、多くの参加があった。(2月4日)

「認知症と人権」について学ぶ



医師とコ・メディカルのための講演会として、「認知症と人権」をテーマに開催。(6月12日)

九条の会・石川医療者の会発足



「九条の会・石川医療者の会」が5月3日に発足し、協力した。写真は第5回憲法講演会講師の勝尾金弥氏

2007年

十重太ニュース

石川県保険医協会

映画『シッコ』の推薦



映画『シッコ』を推薦し、抽選で100人の会員に招待券を贈った。(9月)

在宅医療講演会を開催



在宅医療講演会「高齢者の住まいと医療を考える」を開催した。(9月9日)

『福祉マップ』の改訂第7版を発行



『福祉マップ』改訂第7版を発行し、『福祉マップ』フォーラムを開催した。(11月10日)

「新規開業医懇談会」を開催



「新規開業医懇談会」を開催し、新規開業医の経営と権利を守るためのアドバイスを行った。(11月17日)

歯科が多彩な活動



歯科で、「医療法改定検討会」を開催した。(5月24日) また、「インプラント講演会」「ノンクラスデンチャー」「食育講演会」「さわやか接遇講座」などの開催や、「保険で良い歯科医療を求める請願署名」「緊急講演会～高齢者医療と2008年診療報酬改定に向けた動き～」など、多彩な活動を行った。写真は第2回食育講演会

行きすぎた指導・監査で歯科保険医が自殺 保険医協会が猛省を求め、関係機関に抗議

東京歯科保険医協会会員のM氏(57歳)が、1年にわたる長期間の指導を受け、「中断」による重圧と恫喝により精神的に追い詰められた末、今年9月17日に自らの命を絶った。

全国保険医団体連合会では、この事態を重く見て、10月28日、東京・砂防会館で「歯科保険医自殺事件緊急抗議集会」を開催、緊急抗議集会決議を採択したことは、先月号で伝えた通りである。

石川県保険医協会でも、厚生労働大臣、厚生労働省医療課長、東京社会保険事務局長に対して抗議文を以下の通り送付したので報告する。

2007年11月9日

厚生労働大臣 外添 要一 殿
厚生労働省 医療課長 原 徳壽 殿
東京社会保険事務局 事務局長 石井 信芳 殿

石川県保険医協会
会長 井沢 宏夫

抗議文

東京の歯科保険医であるM氏が、9月17日、監査直前に自ら命を絶つという痛ましい事件が起きた。

事件発生前にM氏から相談を受け、事件の経過を知る東京歯科保険医協会の報告によれば、2006年4月に行われた個別指導で、M氏は恫喝ともいえる言葉を医療指導官から浴びせられた後、「指導大綱」に定めのない「中断」を宣告された。その後何の連絡もないまま2007年1月まで、9ヵ月間にわたる中断が続き、再開された個別指導も30分で中止された。同年3月に「医療機関指導について」との連絡でカルテを持参してから6ヵ月後、監査の通知を手にしたM氏は、その4日後に自殺未遂、さらに7日後に自殺を図り、死亡した。

指導結果が明らかにされないまま長期にわたり指導が放置されたことで、M氏が不安に陥り精神的に追い詰められていったことは、東京歯科保険医協会の報告より明らかで、一連の指導・監査が自殺に関係していることは明白である。

不正な請求は許されるものではない。しかし、本来個別指導は「保険診療の取り扱い、診療報酬の請求に関する事項について周知徹底させることを主眼とし、懇切丁寧に行う」とされている(「指導大綱」の指導方針)。恫喝をするなどの人権無視・行き過ぎた個別指導、そして指導内容を明確にしないまま「指導大綱」に定めのない「中断」を行ったことなど、今回、東京社会保険事務局が行った個別指導は断じて容認できない。

また、1993年に富山県で開業医が個別指導後に自殺した事件の教訓が全く生かされていないことは、遺憾である。

石川県保険医協会は、東京社会保険事務局に対し厳重に抗議するとともに、貴職に対し、再発防止のために下記の措置を行うことを求める。

【記】

- 1、この事件の真相を究明すること
- 2、M氏を死に追いやったことに対し謝罪すること
- 3、この事件に関与した関係者に対し厳正な処分を行うこと
- 4、厚生労働省は、指導・監査のあり方を抜本的に改善すること

以上

オンライン化や歯科医自殺など、 幅広い問題で活発な議論が

幅広い問題で活発な議論が

副会長 西田 直巳(金沢市・小児科)

十一月十八日、東京・虎ノ門パストラルホテルで開かれた審査、指導・監査対策担当者会議は、東京歯科協会の指導後自殺事件とレセプトオンライン請求義務化問題についての基調報告が始まった。

基調報告の後、レセプトのオンライン請求義務化に對する訴訟について、保団連からの質問に答える形で

十一月十八日、東京・虎ノ門パストラルホテルで開かれた審査、指導・監査対策担当者会議は、東京歯科協会の指導後自殺事件とレセプトオンライン請求義務化問題についての基調報告が始まった。基調報告の後、レセプトのオンライン請求義務化に對する訴訟について、保団連からの質問に答える形で

法的な検討点として、①

また、移行期間が四年間というのもある程度は、争点になる②オンライン化と人権障害については、個人情報流出の可能性とその重大性が問題だが、実際に流出事案が発生しないと裁判所は対応しない③訴訟提起に関しては、当事者訴訟として、支払基金に対する支払い義務確認訴訟と国と支払基金に対する請求義務不存在確認訴訟が一番現実的だが、保団連が代理訴訟することはできず、実際問題として、集団訴訟にならざるを得ないだろう。以上の三つのことを検討点として挙げた。しかし、検討点として挙げただけで、本場のところどう対処するかは、今後の研究課題とすること

また、移行期間が四年間というのもある程度は、争点になる②オンライン化と人権障害については、個人情報流出の可能性とその重大性が問題だが、実際に流出事案が発生しないと裁判所は対応しない③訴訟提起に関しては、当事者訴訟として、支払基金に対する支払い義務確認訴訟と国と支払基金に対する請求義務不存在確認訴訟が一番現実的だが、保団連が代理訴訟することはできず、実際問題として、集団訴訟にならざるを得ないだろう。以上の三つのことを検討点として挙げた。しかし、検討点として挙げただけで、本場のところどう対処するかは、今後の研究課題とすること

また、移行期間が四年間というのもある程度は、争点になる②オンライン化と人権障害については、個人情報流出の可能性とその重大性が問題だが、実際に流出事案が発生しないと裁判所は対応しない③訴訟提起に関しては、当事者訴訟として、支払基金に対する支払い義務確認訴訟と国と支払基金に対する請求義務不存在確認訴訟が一番現実的だが、保団連が代理訴訟することはできず、実際問題として、集団訴訟にならざるを得ないだろう。以上の三つのことを検討点として挙げた。しかし、検討点として挙げただけで、本場のところどう対処するかは、今後の研究課題とすること

年末・年始休務のご案内
次の期間、事務局を休務させていただきますので、よろしくお願ひします。
十二月二十九日(土)から一月六日(日)まで

納得のいかない返戻、査定は

『保険審査通信』

でお知らせください。

「保険審査通信」は、納得のいかない返戻や査定があった場合に会員医療機関からお知らせいただき、保険医協会が『石川保険医新聞』を通してコメントを掲載しています。

会員医療機関におかれましては、不当あるいは納得できない返戻・査定
の情報を保険医協会にFAXにてお送りください。

FAX 076(231)5156 E-mail ishikawa-hok@doc-net.or.jp

※保険審査通信は年に数回、会員医療機関に送付していますが、紛失した場合や追加が必要な場合は、保険医協会までご請求下さい。

将棋解答

3四桂、同歩、1一角、1二玉、2三歩成、同玉、3三馬、同桂、2一飛、1三玉、2二飛成まで一手詰め。
〔解説〕すぐに1一角は1二玉とされ、2二飛は1二玉で、2三歩成は同玉でいずれも詰みません。3四桂と捨てるのが急所の一手で、1二玉なら2三角、1三玉、1二飛以下の早詰みに。3四同歩に1一角で追い、2三歩成から3三馬が決め手になります。桂を移動させることにより2一飛が実現し解決。(問題は12面にあります)

囲碁解答

黒1から3が好手で白6までコウになります。黒3で4は白3が好手で黒1白5で活きて、白4でイは黒4白5で6目ナカデの白死となります。
〔問題は12面にあります〕

保団連研究部会

歯周病と糖尿病など 各地で研究が進む

副会長 平田 米里(野々市町・歯科)

十一月十八日、大阪保険医協会にて、二〇〇七年度第三回保団連研究部会が開かれた。今回は、研究部会の宣伝を中心に報告させて

研究部会は年に三回開催されているのだが、いつも東京というわけではなく、一回は大阪で開かれて

そのために、年に一度、研究部の部員や担当事務局員ばかりでなく、広く全国の研究会担当者が集える交流の場を設定している(研究担当者会議)。この会議は、全国各地の具体的取組が学べて有意義であるが、まだまだ認知度が低いことが課題として残っている。

担当することが多くなった。さて、今回の中心議題のひとつは、医科歯科連携による大規模研究に対する研究部会のスタンスについて、つまり、「歯周病と糖尿病」や「歯周病と心臓疾患」などのパイロット研究が各地で企画実施されているが、

い基準についてであった。これには多くの時間を割いて議論がなされ、良い方向で確認・了承された。このことは、国民や厚生労働省にデータを基に提案・交渉

午後には、各地の地域医療連携の取り組みの紹介が行われましたが、中でも千葉協会からの歯周病と糖尿病との関連に関する発表が注目を集めました。

世の中には「知らされていない危険」が、未だ多いことを再認識した部会だった。

理事の報告である。「六ヶ所村再処理工場が招く放射性物質と環境被害」と題された発表は、ある意味で衝撃的だった。再処理の結果、クリプトン、炭素十四、トリチウムと言った放射性物質が大量に放射線物質が大量に



後期高齢者医療制度や、 医科・歯科連携の活動も

理事 二宅 靖(金沢市・内科)

十一月二十五日、大阪市内の大阪保険医協会M&D会館において、二〇〇七年度保団連地域医療交流集

歯周病の治療が糖尿病の管理に寄与することも期待され、保団連のもっとも得意とする医科歯科連携を活かした今後の研究成果に、

H E Uをご存じだろうか。高濃縮ウラン、原子炉で必然的に生成されるU 2 3 5である。日本で使われている医療用アイソトプのほとんどは、このH E Uから、簡単に原爆が製造されるということだ。このH E Uは、世界各地に散らばる四つの企業で九五%以上が生産されている。そして、そのH E Uの医療用使用のトップが日本なのである。

このH E Uを安全なL E Uに変換することが、喫緊の課題である。日本の医療用アイソトープは、L E Uからも取り出せる。それではなぜ企業は変換を進めないのか。H E UからL E Uへの変換に要する数%の追加投資が、おそらく足かせとなっていると推測される。

冒頭、中島幸裕保団連理事より問題提起があり、特定健診、高齢者医療保険制度およびそれを踏まえた診療報酬改定、医療・介護難民問題などの山積する問題に取り組み決意が述べられました。

その後、午前中は元厚労省老健局長で現大阪大学教授の堤修三氏の記念講演がありました。氏は厚労省OBながら、来年四月に施行される後期高齢者医療制度には一貫して否定的な立場をとっておられます。後期高齢者という傷病リスクの高い人だけを孤立させるという保険制度の持つ基本

環境破壊、地球は確実に死への転帰を辿っている。これに先だって、長崎、広島、大阪、奈良より、運動報告があった。大阪では来年三月のI P P N W世界大会で七三一部隊展示を予定しているとのこと。これを英訳してパネル展示する準備中との報告があった。若い世代がこうした問題に関心をもち、立ち上がることを期待するが、それをサポートすることも、われわれの責務であるに違いない。

保団連非核・平和部会

未だ多くの知られざる危険が 地球は死への転帰をたどって

理事 大平 政樹(金沢市・外科)

十一月二十五日(日)、にて開かれた二〇〇七年度保団連非核・平和部会

もう一つ耳目を集めたのは、今年十月に開かれた保団連研究部会第四分科会における青森協会、山本若子

第14回 理事会点描
来年度の総会に
伊藤真氏 金沢へ
 (11月6日・12人出席)

総務部より、亡くなられた会員や新入会の先生など、会員動向についての説明があった。会員数は現在千二百人。事務局は、未入会員への訪問を通じて、保険医協会の活動への理解を訴えてゆくことを申し合わせた。

能登半島地震に対して、協会は石川対連構成団体として、衆参両院災害特別委員会委員長に対して能登半島地震への週及適用を求める要請を行った。

今年度保険医年金普及結果について、月払い、一時払いを合わせると、ほぼ普及目標に達したことが報告された。

医療制度関連の速報として、七十歳から七十四歳までの前期高齢者に対する医療費自己負担率が現在の二割より二割となるが、平成二十一年三月までは、限定的に一年間のみ自己負担減策がとられる。その間、一割分は国庫負担の予定。

西川 記

第15回 会員デビュー講演・シンポジウム①

快適な透析生活のために

テーマ 慢性腎不全患者の現状とその治療、当院の目標について

だもん内科・腎透析クリニック院長 大門 正一郎(野々市町・内科)

腎臓は、体の老廃物を尿として排泄する器官で、その機能単位としてのネフロンが一個の腎臓に八十万から百万個あります。糖尿病、慢性腎炎など種々の原因で、このネフロンが障害され、老廃物の排泄機能が低下すると、老廃物の指標として血液中のクレアチニン値が上昇し、一般にクレアチニンが8mg/dLから...

近年、糖尿病性腎症による慢性腎不全の増加が著しく、透析患者数は年間一万人増加し、医療費を押し上げる要因にもなっており、この傾向は今後も続くと考えられています。

日本の透析患者の生命予後は、世界で一番良いとされています。この原因には、治療技術によるものとあると考えられますが、透析患者の予後は、人種によって大きく異なるというアメリカの報告があり、アメリカ国民でもアジア人は死亡リスクが白人の六割となっています。

また、日本は欧米と比べ、腎移植件数が極端に少なく、欧米ならば腎移植をしているはずの若い元気な透析患者が、日本では透析を続けているケースが多くあると考えられます。

このように世界一予後良好な日本の透析ですが、最近では心血管合併症を伴いやすい糖尿病性腎症による慢性腎不全の急速な増加、患者の高齢化の進行などのた...



講演では透析医療について詳しく報告された



講師の大門正一郎先生

め、治療継続困難な例も増加しています。今後、血液透析、腹膜透析の質の向上を目指し、心血管病変の合併症などの発生を抑える努力が必要で、しかし、これは治療技術、薬によるだけでは不可能で、リン、水分、カリウム制限など、患者自身の厳格な食事制限が必須です。

腎移植は、透析と共に慢性腎不全の治療の車の両輪とされ、最近、免疫抑制剤の進歩などにより、移植腎生着率は年々向上しています。十年以上の生着は当たり前前となっていますが、日本の腎移植件数は欧米よりはるかに少ない数にとどまっています。

臓器移植法制定後も、死体腎移植数の大きな変化はありませんが、最近、わずかながら生体腎移植件数は増加しています(二〇〇六年、生体腎移植一千百三十六例、心停止後死体腎移植百八十二例、脳死腎移植十五例)。

腎移植は、腎移植後の経過が良好であれば、特に生活食事制限を必要とせず、健康人と同様の生活が可能となります。腎移植の適応のある末期腎不全患者には、治療の選択枝として、腎移植の説明を十分にする必要があります。

当院は三年前に開院し、主に血液透析治療を行っています。死因のトップを占める心血管病変の発生には特に注意し、リスクの高そうな方には、無症状でも心臓カテテル検査を専門病院で行っていただいています。検査の結果、PTCA、ステント留置症例もかなりにのぼっています。心血管病変で亡くなった方はなく、救急車の依頼も一件のみ(肺炎を契機とした心不全)となっています。

月刊保団連臨時増刊号

歯科医院の経営展望

— 社会保障としての歯科医療 —

全国保険医団体連合会・大阪府歯科保険医協会 経営財務部編

歯科医療制度の改悪により、歯科医院経営が年々厳しさを増す中で、状況打開のため新しい時代(健康志向と歯科医療技術の飛躍的発展)にふさわしい経営が求められるようになってきています。『歯科医院の経営展望』はそのような期待に応えるため、次の3つのポイントを中心に、7年ぶりに改訂されました。

<編集のポイント>

1. 統計やアンケート結果をもとに、歯科医院経営の現状分析と、患者・国民が求める歯科医療の方向を探る。
2. 個人経営者、医療担当者としての歯科医師のライフサイクルとマネジメントをしっかりと押さえる。
3. 様々な経営スタイルに挑戦している歯科医院の実例を紹介しながら、経営展望を切り開く資料を提供する。

会員一人につき **1冊無料** で進呈します
ご希望の方は Fax、Eメール、電話にてお申し込みください

2007年10月20日発行
定価 8,000円
A4版 220ページ

石川県保険医協会 電話:076(222)5373 Fax:076(231)5156 Email:iskw_ono@doc-net.or.jp

目次

- I 歯科経営の現状と展望
 1. 明るい展望はあるのか
 2. 歯科医院の経営標準
 3. 歯科医師のライフサイクル
 4. 歯科医院のマネジメントアンケート
 5. 患者、技工士、衛生士の生活環境
- II 経営とは：基本解説
 1. リーダーのための「共感のマネジメント」
 2. 行動変容を生む住民患者へのアプローチ
- III 新しい経営の取組み：実践アドバイス4例
 1. 予防における歯科医院の活性化
 2. 院長に必要な経営者としての勤所
 3. 患者中心にスタッフ丸の医院づくり
 4. 「活性化する歯科医院」スタッフの活用術
- IV トラブルへの備え：患者と雇用と税務
 1. 患者さんとのトラブル 予防と対策
 2. 法律相談活動から
 3. 生き残り戦略としての医事紛争・対処法
 4. どんとこい税務署！税務調査の理論と実務
 5. 雇用トラブル 実例とその対策

実例編 決算書が物語る10年間の推移
☆ライフサイクル・収入ランク別の事例紹介
☆30歳代=スタート期、躍進型、厳しいスタート
☆40歳代=最盛期・50歳代=充実期
☆一人医師医療法人・システムスタイル
☆歯科医療の継承

自主共済を守るため、 県内四団体で関係団体懇談会を開催

引き続き、署名活動にご協力を

事務局 東 亮子

十一月一日午後、保険医協会会議室で、休業保障制度をはじめとする多くの自主共済団体を守るため、石川県内で自主共済を運営する石川県勤労者山岳連盟、石川県商工団体連合会共済会、石川県民主医療機関連合会共済会、石川県保険医協会の四団体が集まり、懇談会を開催した。

はじめに、保険医協会・小島登経営・共済部長が、今回の会の開催趣旨とともに、「本業も本業を支える休業保障も同じような構図で危機に立たされており、

十一月一日午後、保険医協会会議室で、休業保障制度をはじめとする多くの自主共済団体を守るため、石川県内で自主共済を運営する石川県勤労者山岳連盟、石川県商工団体連合会共済会、石川県民主医療機関連合会共済会、石川県保険医協会の四団体が集まり、懇談会を開催した。

十一月一日午後、保険医協会会議室で、休業保障制度をはじめとする多くの自主共済団体を守るため、石川県内で自主共済を運営する石川県勤労者山岳連盟、石川県商工団体連合会共済会、石川県民主医療機関連合会共済会、石川県保険医協会の四団体が集まり、懇談会を開催した。

適用除外を実現し、 遭対基金を守ろう!!

11・23自主共済守る市民集会に参加して

石川県勤労者山岳連盟理事 栄 重光

11月1日の民主党による「適用除外を求める議員立法」の参議院上程という新局面を受けて、「共済の今日と未来を考える懇話会」の呼びかけにこたえ、全国から500人あまりが参加して11月23日、東京で自主共済を守る市民集会が開かれました。

全国の労山からも多数の参加者が、ザック・ヘルメットなどの登山装備を身につけた姿で、「登山者一揆」の幟旗を掲げて参加しました。

集会では、11月22日の国会請願の報告、懇話会として実施した各種団体アンケート(→自主共済が規制されることを知らない団体がまだ多くある)、全国労山・斉藤理事長のアピール、知的障がい者互助会からの連帯の発言、全国各地の懇話会の活動報告の後、渋谷駅周辺をデモ(→個人的には、20年ぶりのデモ参加でした)をして、市民に「助け合い共済を守ろう」と訴えました。

私たちにとって、組織・活動の重要な基盤である「労山遭難対策基金」を守るために、今できることを精一杯やってみようとする署名活動と共に、この集会に参加しましたが、集会の中で提起されたことは、あらためて重要な問題を示していました。

①知的障がい者が入院したときに、その付き添い看護のための費用などの公的給付が受けられない費用をまかなうために、親たちがつくった制度が「知的障がい者互助会」です。運営は親たちがボランティアで当たり、掛金はできるだけ給付に当てるように努力してきました。それが、改正保険

業法により、「少額短期保険事業者という保険会社を何千万円掛けて作るか」「高い掛金を払って既存の保険会社に任せるか」「制度を廃止するか」という選択を迫られているのです。

②非営利の「自主共済」「助け合い共済」は、保険ではありません。遭対基金のように、特定の目的のために特定の人たちが、少額のお金を拠出して助け合う、これが共済です。小中高の生徒の学校での安全のためにPTAによる学校安全会、町内会活動での事故への給付制度、地域医療を支える開業医の休業保障制度、保険に入れない危険業務に従事する人たちの相互扶助等、いろいろな自主共済が定着しています。オレンジ共済や「マルチ共済」と言われるものと、本質的に異なります。しかし、金融庁は一緒くたにしようとしています。金融庁のいう法的規制・監督指導は、不特定の人たちを対象とする、多額の給付を目的とする保険や営利共済には必要でしょう。しかし、自主共済には「破綻」は考えられません。

③なぜ、保険業法は改「正」されたのでしょうか。直接の契機は、アメリカからの圧力です。アメリカから保険の市場開放と規制緩和が求められ、その一環として共済の規制(=保険と同じ)に扱えということ)が求められたのです。今回は自主共済ですが、今後、段階的に労働組合や公益法人の共済、さらにはJA共済やこくみん共済などの制度共済へも拡大されることになっています。これによって、利益を得るのは、日米の保険会社です。

会)の発足が確認された。また、準備会の今後の活動としては、主に①準備会として共同して請願署名に取り組み②地元の自主共済を持つ団体をリストアップし積極的な働きかけを行う③地元選出国会議員の地元事務所訪問を行うこととし、事務局は保険医協会が受け持つことも併せて決定した。

社会人の9割がストレス 2人に1人が体調崩す

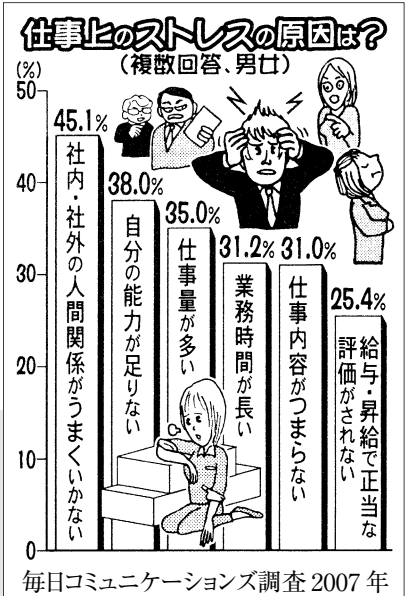
社会人3~7年目の正社員の9割が仕事によるストレスを感じ、2人に1人がストレスが原因で体調を崩したことがある——毎日コミュニケーションズが若手社員約500人に聞いた調査で分かりました。

ストレスの原因は「人間関係がうまくいかない」「自分の能力が足りない」など。問題なのは「会社がストレス対策をとっていない」との回答が88.3%に達したこと。早急な対策が求められます。

ストレス解消法は?

毎日コミュニケーションズの調査によると、男性のストレス解消法(複数回答)のトップは「寝る」の74.9%。以下、「音楽を聴く」「お酒を飲む」の順です。

女性のストレス解消法のトップも「寝る」で79.9%でした。「ショッピング」と「友人・知人に話す」が続いています。



毎日コミュニケーションズ調査 2007年

「震災とセーフティネットを考える」シンポジウム

11月18日、輪島市内で開かれたシンポジウム「震災とセーフティネットを考える——人間と地域振興の視点から」(日本学術会議、金沢大学、輪島市が主催)には140人の参加があり、早川和男・神戸大学名誉教授、水野雅男・輪島土蔵文化研究会代表、井口克郎・金沢大学大学院生の報告にもとづき、被災地住民との活発な意見交換が行われた。

居住福祉学の視点から、多くの震災調査を踏まえた早川和男氏の報告要旨を以下に紹介する。

「震災と居住—阪神淡路・新潟県中越・能登半島地震の経験を踏まえて」

早川和男神戸大学名誉教授

私は阪神淡路大震災に直面し、その後鳥取西部地震、中越地震など各地を訪れた。ここ数日門前を中心に地震の状況と復興状況を見てきた。今日はそれを踏まえて話をしたい。

禅の言葉に「平常心是道」という言葉がある。特別なことはない、平常心が大事だという。地震もまさにこれだと思う。阪神・淡路大震災では5,502人の方が亡くなったが、ほとんどが建物の倒壊や、倒壊後の火事による死亡。日常的に安心できる住居があれば、いざというときも問題が生じにくい。

中越地震のとき山古志村では、震災直後から「帰ろう山古志へ」をスローガンにして取り組んでいたことに感心した。中国のことわざに、「安居楽業」(安心して住み、楽しんで仕事をするということ)があるが、山古志村では田畑を復旧して、住み慣れた村で住み続けることを一番の課題としていた。

阪神淡路大震災では、避難所がほとんど学校の体育館だった。寒い体育館に毛布一枚で避難



140人が参加して開かれた「震災とセーフティネットを考える」シンポジウム

し、風邪を引いたり肺炎になったり、トイレを我慢して腎盂炎になったり、水を飲まずに脳梗塞になるなど、避難所で900人以上が亡くなった。

門前で「あかかみ」という特別養護老人ホームに行ったが、ここには30人近い人が避難し、助かった。そのほか8つの公民館にも行ってきたが、和室も布団も大きな厨房もあり、料理もできる。ほとんどの人は副次的な病気にならずに避難生活を送ることができた。特別養護老人ホームや公民館は避難所として有用である。

このような建物が町なかにあることが防災に役立つ。これらを私は「居住福祉資源」と呼んでいる。神戸にもこうした施設はあったが、山の上にあって遠すぎて使えない。日常的な公共施設がいざというときに使えることが重要である。

新潟県の復興基金のなかに鎮守の森というプログラムがある。仮設住宅の人が真っ先に直したいのは墓、その次は鎮守の森、住宅は3番目だという。鎮守の森はコミュニティーセンターの役割を果たすので、これを復興することが自分たちの地域を再生するうえでの励みになる。新潟県では鎮守神社の復興に2,000万円まで補

助し、すでに500件もの復興がなされている。

門前の総持寺では修復に気をとられているときに、新聞の投稿欄に「最近お寺の鐘が聴こなくて寂しい」という声があった。そこで鐘つきや托鉢を再開した。これを地域の人がみて、復興の力になったという。こういう目に見えない資源というものもある。

ではどういう住宅や福祉資源、防災環境が必要か。住宅があればよいというのではなく、狭くて危険な家に住んでいるのでは駄目だ。また、福祉資源を町の中につくことで防災環境を総合的に整えていくことが大事である。

最後に、住居は生存の基盤であると言いたい。これは全ての人に共通する。人間の基本的な権利としての居住こそ政府が一番力をいれて取り組むべきことだと国際的な会議の場でも言われている。1996年にイスタンブールで開かれた国際会議では、住む人間が主(あるじ)であり、住む人々の能力が重要だと宣言された。そして、まちづくりに住民が参加することを通じて人々の能力が高められるのだと提起している。

神戸では仮設住宅が山の中に作られ、慣れ親しんだ近隣も商店もなく、250人が孤独死や自殺で亡くなった。復興公営住宅でも350人が亡くなっており、400人を超える勢いだ。復興委員会に被災者代表が一人も入っていないというのがその理由だ。住民、NPO、行政が一緒になり、門前や輪島がどうしたら住みよい町になっていくのかを考えて、まち全体の環境をよくする施設づくりをしていくことが大切だ。

震災直後、門前のビューサンセットでは観光客を断って、被災者30人が入所した。現在は3セクターで運営されているが、もともとは公立だったところ。公的に用意されていることが、いざというときに役立ったという事例。

日常の中に市民の暮らしや公共施設を整えていくことがセーフティネットになる、ということが私の結論。それをどうつくるかは、行政と住民が知恵を出し合っていただきたい。



講師の早川和男神戸大学名誉教授

【A】住宅
全壊の場合は
合計三百万円
まで必要額だ

【Q】じゃあ
支援金は何に
使えたんです
か。

【A】住宅
入はできない」として、
住宅建設や補修への支
援は認めませ
んでした。

【Q】よかったですね。
【A】今回の改正は
参院での与野党逆転状
況が背景にあると指摘
されています。野党が
過去何度も改正案を提
出したのですが、その
たびに廃案にされてき
たんです。有権者の一
票一票が与党の頑迷さ
を打ち破った形になり
ました。

【Q】これまで住宅
再建には支援金が出な
かったのですか。
【A】支援法は一九
九五年一月の阪神・淡
路大震災をきっかけに
被災者への公的支援を
求める声が高まり、市
民団体や労働組合、政
党などが制定運動に取
り組みました。一九九
八年に議員立法で成立
したのですが、政府は
「個人資産への税金投
入はできない」として、
住宅建設や補修への支
援は認めませ
んでした。

【Q】地震や台風な
どで被災した人を支援
する法律が改正された
と聞きましたが・・・。
【A】改正被災者生
活再建支援法のことだ
すね。多くの被災者が
熱望していた住宅本体
への支援が今回の改正
でできるようになりま
した。

【Q】よかったですね。
【A】今回の改正は
参院での与野党逆転状
況が背景にあると指摘
されています。野党が
過去何度も改正案を提
出したのですが、その
たびに廃案にされてき
たんです。有権者の一
票一票が与党の頑迷さ
を打ち破った形になり
ました。

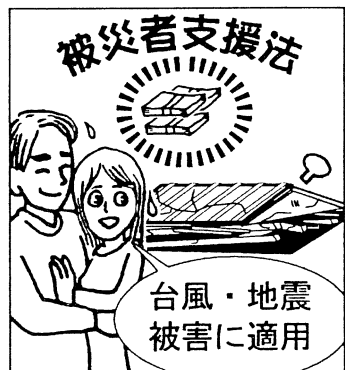
【Q】よかったですね。
【A】今回の改正は
参院での与野党逆転状
況が背景にあると指摘
されています。野党が
過去何度も改正案を提
出したのですが、その
たびに廃案にされてき
たんです。有権者の一
票一票が与党の頑迷さ
を打ち破った形になり
ました。

【Q】よかったですね。
【A】今回の改正は
参院での与野党逆転状
況が背景にあると指摘
されています。野党が
過去何度も改正案を提
出したのですが、その
たびに廃案にされてき
たんです。有権者の一
票一票が与党の頑迷さ
を打ち破った形になり
ました。

【Q】よかったですね。
【A】今回の改正は
参院での与野党逆転状
況が背景にあると指摘
されています。野党が
過去何度も改正案を提
出したのですが、その
たびに廃案にされてき
たんです。有権者の一
票一票が与党の頑迷さ
を打ち破った形になり
ました。

【Q】よかったですね。
【A】今回の改正は
参院での与野党逆転状
況が背景にあると指摘
されています。野党が
過去何度も改正案を提
出したのですが、その
たびに廃案にされてき
たんです。有権者の一
票一票が与党の頑迷さ
を打ち破った形になり
ました。

【Q】よかったですね。
【A】今回の改正は
参院での与野党逆転状
況が背景にあると指摘
されています。野党が
過去何度も改正案を提
出したのですが、その
たびに廃案にされてき
たんです。有権者の一
票一票が与党の頑迷さ
を打ち破った形になり
ました。



被災者支援法

台風・地震
被害に適用

被災者支援法改正

背景に与野党逆転効果

より使いやすい制度に



訪問診療のエピソード・その②

高齢者の終末期について

大川 義弘(金沢市・内科)

パーキンソン病と認知症のIさんに訪問診療にお伺いしています。

Iさんは、小脳梗塞・頸髄症で要介護2の夫との二人暮らしです。

息子さん二人は二人とも東京に所帯を持って生活しています。金沢に帰ってこられてもIさん宅には泊まらずホテルに泊まっているんだとIさんの夫が寂しそうに話していたところもありました。

Iさんは二〇〇六年十月に発熱と食欲低下があり、三日ほど点滴するも改善せず、入院していただいたことがあります。夫に「Iさんがあぶない」からと言われて息子さんが駆けつけてきたのですが(よく危ないからといって電話することが時々あるようです)、入院先の受け持ち医が息子さんに、病状を説明し、口から食えることができないので経管で...と話したところ、そういう治療は出来ないからといってIさんを自宅に連れ帰りました。

高齢者の場合、一生懸命食べさせてもどうにも食べられず、原因としてはつきりしたものがないときに家族との話し合いの後に、そ

第43回全国糖尿病週間金沢の集いに参加して

患者さんと向き合う時間が取れなくて

歯科部 山本 司(野々市町・歯科)



第43回糖尿病週間金沢の集いで、歯科相談を担当した山本司歯科部員(11月11日、大学コンソーシアム石川)

十一月十一日の日曜日、大学コンソーシアム石川にて「第四十三回国糖尿病週間金沢の集い」が開催された。前半は内科医、眼科

医、歯科医、薬剤師、理学療法士、看護士などの医療相談や、血糖値、HbA1c、血圧脈波検査、体脂肪などの測定をするコーナー、糖尿病療養指導士による食事相談、眼科医による眼底出血の検査もその場で行っていた。後半は金沢医科大学病院 感覚機能病学(眼科学) 教授の中泉裕子先生の「目の合併症と言われたい」と題した記念講演が開催された。当日は、あいにくの雨

降りのせいか、医療スタッフと来客者を合わせて百十七人の参加人数であった。その中で、歯科相談を担当してきた。今回の参加は三度目であったが、石川県歯科医師会の県民公開講座と重なったため、一人での参加となった。相談者は六十歳以上と思われる高齢者が中心であったが、中には三十歳前後と思われる人もいて、熱心に歯周病について話を聞いていた。また、「入れ歯を作っ

映画狂のぶき

おすすめの1本 その③

奥田 宏(金沢市・心療内科)

初恋の来た道

二〇〇〇年(米中合作)

監督 チャン・イーモウ
主演 チャン・ツイイー
ス・ホンレイ

何と純粹で、心洗われる映画なのだろうと思っ

た。美しい美しい映像、

文明に汚されていない中国大陸部の一人の乙女の純情と、それにこたえた素朴な男性。主人公を演じる新人女優のみずみずしき、俳優の凛としたはつらつき。そして人への思いを大事に暖かく伝えた脚本。現代日本では失われつつある美しい人間の魂を感じ、胸が熱くなるのである。

物語は、都会で暮らしている男に父親が亡くなったとの知らせが来て、田舎の実家へ帰るところから始まる。家では、年

老いた母が昔のしきたりに従って、人の手で遺体をそここで亡くなった町の

病院から運んでもらいたいと希望しており、今どきそんなことをしようと

しても無理だと説得して、母は頑として応じず、父親の遺体を入れる袋を縫って作るのだった。ここから二人の出会いを描く回想シーンとなり、白黒からカラーになり、昔の桃源郷がよみがえるのである。

実は、両親はこの村では初めて恋愛結婚で結ばれたカップルだったのだ。三十年以上も昔、この寒村にはじめて都会から小学校の先生が赴任してくるというので、村ではみんな期待して待っていた。その小学校は畑の真ん中にある平屋の細長い粗末な寺子屋といった感じで、全学年が一つの教室で教わるというものだった。やってきた教師

のルオ(ス・ホンレイ)は、恥ずかしがり屋の好青年だったが、歓迎に集まった村人の中に少女チャオ(チャン・ツイイー)が、運命の出会いを感じたのである。

ルオは村の役場で寝泊りし、食事は村の家々が交代で作ってあげることになった。チャオは、先生に食事を作ってあげるのが待ち遠しくてたまらない。やっと順番が来て食べてもらい、心が通じた二人。先生の授業の様子を聞きに來たり、野外を生徒と歩きながら言葉を教えているルオを追いかけたり、ほほえましいのだ。

だが、文革の嵐がこの地方にも襲い掛かり、ルオは都会に呼び戻された。インテリだし迫害を受けているかもしれない。

息子は、父を慕ってくれた人々への感謝も込めて、村の学校で、子どもたちに父親と同じように言葉の説明を父親ゆずりの名調子で言っているのを聞いた。

昨年と同じ感想だが、現在の保険制度の中で、じっくり患者さんと向き合う時間が取れないのは非常に残念であると感じ

てから調整で一年間通ったが合わない、どうしたらいいのか。「歯茎が下がってきたのが気になるが、高い歯磨き粉を使用すればいいのか」と言われる老人もいた。その他には「ただ前歯が少し黒くなっただけに、その歯を抜歯される、高いインプラント治療を進められているが納得がいけない」など、インフォームドコンセントがうまくいっていないケースの相談もあった。話を聞いていくと、普

複眼的に思索する 読書教室 その15

○テーマ—フリーター、ニートの反乱

喜多 徹(野々市町・内科)

格差社会、ワーキングプアの問題などが、社会問題となっている。

一方、派遣業界の醜態、キャノンなど超優良企業が、偽装請負などで摘発される事実もある。ところが最近このニート、フリーターと呼ばれている人たちが、反抗の声を上げた。

今回は、このニート、フリーターの人たちの声を取り上げて見る。

【読んだ本】



①雨宮処凛(あまみや かりん)の「オールニートニッポン」
●著者：雨宮処凛
●出版：祥伝社新書



②若者を見殺しにする国 —私を戦争に向かわせるものは何か—
●著者：赤木智弘
●出版：双風舎

①雨宮処凛の「オールニートニッポン」

思春期に、いじめ体験、登校拒否、家出、自傷行為などを繰り返し、成人以後、日本がおかしいと感じて右翼系バンドで活動するも、日本国憲法を読んだことがきっかけで右翼運動に疑問を感じ、現在、貧困やニートの問題に取り組んでいる雨宮が、すべてニートのスタッフによって運営されるネットラジオ「オールニートニッポン」のパーソナリティをノーギャラで引き受け、彼女が毎回選んだユニークなゲストとの会話を5回分をまとめた著作である。

読んでみると実際に放送を聞いているような気分になる。

ゲストにはフリーターの労働運動家、ホームレスの支援者、フリーターライター、ニートの経験のあるアーティストなど多彩である。

今、20～30歳代の全国で約500万人いるというフリーター、ニートと呼ばれる人たちの生き様、叫びを理解するには最適の一冊である。

例えば雨宮と元フリーターの対話では、金がない時あんパン1個を9等分して、その内1個をどんぶり一杯のお湯の中に入れてふやかして食べて

3日間しのいだとの貧乏暮らしの紹介など、理屈抜きで面白い。結局「役立たずでも、ニートでもフリーターでもホームレスでも生きていたっていいじゃん、存在したっていいじゃん」との彼らの叫びに共感する。

軽快なタッチで話が進んでいくけれど、その内容は深刻な問題であり、社会矛盾であり座視できない問題であると思う。

なおこの対談集で雨宮と「フリーター、希望は戦争か?」のテーマで対話した赤木智弘氏が最近出したのが、次の本である。

②若者を見殺しにする国 —私を戦争に向かわせるものは何か—

雑誌「論座」本年1月号に、フリーターの赤木智弘氏が「『丸山真男』をひっぱたきたい31歳、フリーター、希望は、戦争」というショッキングな論文が掲載され、大きな話題となった。

本書は、この論文を始め、赤木氏がこれまで自分のブログなどで述べてきた論考をまとめたもの。内容が豊富で全部を紹介できないので、ここでは第四章「現代社会の私が戦争を希望する理由について」を紹介するが、第三章までの記述では、そもそも現在のような団塊ジュニア世代の格差・貧困問題が深刻になる前、1995年のバブル崩壊直後、日経連が、今後は労働者を、①長期蓄積能力活用型②高度専門能力活用型③雇用柔軟型、の三つのグループに分けた柔軟な雇用の実現を提言したことに、その萌芽があるとの記載は注目に値する。

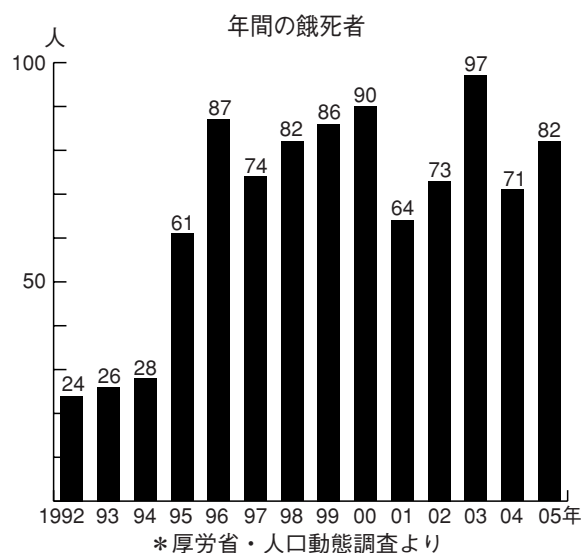
さて、第四章は雑誌「論座」の論文についての解説であるが、要旨は、自分たちフリーターは、働いても生活の安定は望めず、社会階層を流動化させたい、でも現左派が代表してきたのは、正規労働者であり、自分らは左派からも見放されている。だから社会流動化の機会として、「戦争」だって希望になるのではないかと説く。でも、自分は平和主義者で、ホントは戦争を回避したいとも付け加えている。

赤木氏の論文について、主に論座誌上で特に左翼陣営の論客といわれる人たちが、福島瑞穂、佐高信、森達也、鎌田慧、斉藤貴夫、「アカハタ」編集長、さらに、吉本隆明、鶴見俊輔らがコメントを寄せ、著者が一つずつ反論している。この部分はなかなか圧巻だ。いかに「左翼陣営」がたじろいだからよく分かる。

これまで私たち団塊世代の者は、このようなニート、フリーター族の存在を同情心と共に自己責任論(本人の責任、意欲の欠如)で一蹴してきた。今回の二冊を読んでも、彼らの甘さとか責任転嫁の面は否定できない。

しかし、ここまで来たら戦争しかないともまで開き直られると、根本的に彼らを追い詰めた原因は何かと考えてしまう。最大の原因は新自由主義経済体制が強化され、終身雇用制が放棄されたことと思うが、一方、左翼陣営も急所を突かれた感じだろうと思う。事実識者と呼ばれた方々の反論は正直なっていない。既存の労働組合なども既得権にしがみついている印象である。

団塊世代のわれわれも、自分の年金や老後のことばかり考えていて、団塊ジュニア世代が国民年金保険料すら払えない、将来親が死んだら首つりしかないとの叫びを無視してきたと思う。世代間のこれだけ広がった断絶・段差をいかに均していくか、今、日本は正念場にあると思う。



餓死者は一九九五年を境に急増し、以降、二〇〇五年までの十一年間で八百六十七人にもなりま減されています。一方、最後のセーフティネットの生活保護は、申請拒否や追い出しなどの排除策で予算が削減されています。

年間 **八十人** (以上) が
餓死する日本
年収 **二百万円** 以下が
千二百三十万人

厚労省が二〇〇七年六月～七月に実施した調査によると「ネットカフェ難民」(住居喪失者)は全国で五千四百人に上ると推計されています。同じく、厚労省の調査で二〇〇五年には八十二人(男性七十人、女性十二人)が餓死していき、死亡診断書に「餓死」と記されたものを集計したもので、実態はさらに多いと考えられます。

労働法制改悪で非正規雇用は一九九五年に一千万人を超え、二〇〇六年には一千六百七十七万人に急増しています。収入も減少の一途で、国税庁の民間給与実態統計調査によると、二〇〇六年、年収二百万円以下の層が一千二百三十万人と、二十一年ぶりに一千万人を突破。年収三百万円以下は三八・八パーセントにのぼります。

会員リレーエッセー

◆◆101◆◆

晩秋の休日

喜多 徹 (野々市町・内科)

日々、ストレスの多い昨今である。思い切つて旅に出た。

本日は快晴なり。十一月も最終の日曜日、金沢発サンダーバードの一番列車に飛び乗る、まだ空は暗い。車中で読もうと一冊を手にするも居眠りしてしまふ。気がつけば琵琶湖西岸を走行中。八時過ぎ新大阪に到着。

すぐ地下鉄御堂筋線に乗り換え、難波へ。難波でうまく九時発南海電車こうや号の切符入手。乗り込むとすぐ発車。一時間半で高野山駅へ。奥の院にすぐ接続の、奥の院行きのバスに接続。奥の院にすぐ参拝せず、裏の高野三山登山口に向かう。奥の院の

雑踏のような人並みに比べ、登山道はまったく清閑。ただ、紅葉は、今年はさっぱり。

急登を切り切り、四十分で摩尼山山頂へ。見通しはやや悪いが、大和の山々を垣間見る。北陸や北アルプスと違う、たおやかな山々。すぐ引き返し、奥の院へ参拝。多くの参拝客でこった返す。若い方が多いのにびっくり。最近の若者は、信心深くなったのか。

両側に墓碑が並び、まるで墓石コンテストのような石畳の道を引き返し、再びバス、電車を乗り継ぎ、午後四時過ぎに地下鉄日本橋駅に到着。上がったところが国立文楽劇場。午後四時半からの文楽公演を鑑賞する。

文楽(人形浄瑠璃)を観たいと思ったのは、この九月、日経新聞の「私の履歴書」で文楽人形遣いの吉田賛助氏の連載を読んだから。上方伝統芸能「文楽」を守るために血のにじむ苦難・努力された吉田さんの芸を是非観たいと思ったから。文楽鑑賞は初めて、観るなら良い席と思つてインターネットで真つ先に予約。お蔭で人形と太夫(語り手)、三味線から五メートル以内の好位置、これは良かった。文楽は間近に観るに限る。

本日は、十一月公演千秋楽。演目は「源平布引滝」と「曾根崎心中」初めての鑑賞であるが、文楽の魅力は演者と観客の一体感。子どもの身丈の人形を三人の男が操るのであるが、熱中してくるとそのしぐさ、顔つきが生きている人間ごとく、あるいは喜怒哀楽表現が役者以上となることを実感。特に世話物の代表格と言われる、曾根崎心中のお初の表情、しぐさは秀逸、まさに至芸であると思った。

と云うわけで、あつと言つ間に四時間の公演が終わる。途中に約三十分の幕間がありお弁当を食べたり、顧客同志の歓談の場となる。和服を着たご婦人、外国人の方も多く、華やいだ芝居小屋の雰囲気。

終わつてすぐ、地下鉄で新大阪へ。すでに「雷鳥」「サンダーバード」はなく、新幹線米原経由「しらさぎ」で〇時半金沢帰着。一時間に家に着いた。約二十時間の行動であったが、一日関西の自然と芸能を堪能した。まことに心地よい疲れであった。ああ、今日からまた診療、インフルエンザの予防注射ばかりか・・・と、ため息をついて床に入った。

原稿募集中 趣味や旅行記、医療・福祉に関してや平和、環境問題についてなど、会員寄稿をお待ちしています。事務局の杉野までご連絡ください。076 (nana) 5676

高村ドクターの オーストラリアからこんにちは

12回シリーズ その①

高村 昭輝 (金沢市・小児科)



地平線

みなさん、はじめまして。まず、はじめに自己紹介などから書き始めてみたい

私は石川勤労者医療協会城北病院から研修ということで現在、オーストラリアはアデレードにいます。リンダース大学に医学教育を勉強にきています。一九九八年に富山医科薬科大学(現富山大学)医学部を卒業し、その後、石川勤労者医療協会の関連病院にて内科・外科などの総合研修を受け、小児科に進みました。大阪同仁会、近畿大学などで小児科の研修を行い、昨年末で金沢で小児科医として働いてきました。



ウォンバット出現の警告板

比較的中小規模都市(いわゆる田舎)にある臨床研修指定病院が同じように研修医獲得に苦労しているように、昨今の研修医の動向は大都市、大規模病院、たくさん症例というのが流れになっています。もちろん、その一方で家庭医思考の医学生が増えてきているのも事実なのです。各々の指導の先生方がおそれる中で何となく、こういう指導がよいだろうなあとおぼろげながら見えているものをしっかりと理論的、方法的に言葉にできる形で勉強してみたいという自分自身の興味と前述のように田舎の中小規模病院、ひいては診療所での研修がいかに重要で効果的



野生エミューの親子

の労働力が圧倒的に不足しているという状況があります。こちらの田舎は日本の田舎とは比べ物にならないくらい田舎です。ヘリコプター搬送は普通です・・・。そういう医療状況の違いなども含めていろいろと報告できればと思っています。帰国後はいろいろな医療機関の壁を越えて、そして、開業医の先生もどんどん巻き込んで、石川という地で臨床研修医を育て、とくに石川でも医療過疎になつていく地域に焦点を当てながら地域医療研修に貢献していければと考えています。石川という田舎に研修医のメッカができることを夢見て・・・。「研修といえば、石川でしよう!」。

将棋

出題 六段 高田尚平



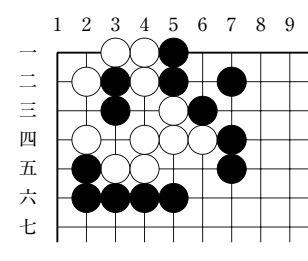
持駒 飛角桂

(ヒント) 飛車の打ち場所を作る。10分で1級。(解答は4面にあります)

囲碁

出題 九段 佐藤昌晴

黒先コウ 5分で上級者 (ヒント) 3手目が好手。



(解答は4面にあります)